

事務事業名		りんご並木管理事業			会計	一般会計				
					事業種別	経常	開始		終了	
課等名	土木課	係等名	市街地盤整備係							
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり							
	施策	84	活気ある街づくりの推進							
目的	対象(誰・何を)	りんご並木を通過する人及び車、また使用する市民、来街者。				対象指標	指標名及び単位			24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	通行する(利用する)人や車が安全に、また不都合なく利用できる					市民数:人			103947
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数 本町1、銀座、りんご並木、知久町、駅前、中央通り4								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	苦情の件数:件(危険や不都合を感じた利用者)			5	5	5	5		
	定性目標									
	りんご並木の修繕・清掃・光熱水費・植栽管理・舗装・水路等施設管理									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	施設管理(除草・剪定・清掃・設備等点検、施設修繕など)				業務委託件数			18件		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		4,650	6,000	5,955	4,000					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		4,650	6,000	5,955	4,000					
人件費計(千円)②		465		465						
正規職員所要時間		130		130						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		5,115	6,000	6,420	4,000					
事業内容・目標達成状況の振り返り	路面のれんがブロックについて、強度のあるインターロッキングに変更し、景観を変えることなく耐久性、歩行者の安全、通行の利便性を確保することが出来た。 りんご並木の維持管理をイベント等にあわせ事前に行い、適正に維持管理に取り組むことが出来た。									
改革改善の考え方	①問題点	水路や植樹帯にごみが多く、清掃作業の増大が課題である。また、路面のれんがブロックの損傷が毎年激しく、その補修に費用面からも苦慮している。								
	②改革提案	樹木の管理方法や除草業務の効率化、噴水の稼働時期、水飲みの冬期閉鎖、照明の時間短縮などでコスト縮減に努める。								